

防災産業クラスター形成事業 キックオフフォーラム

令和8年5月29日
新潟県産業労働部創業・イノベーション推進課

1 防災産業クラスター形成事業総括

- ・全体像
- ・ビジネス創出
- ・商品販売・展開
- ・取組の表彰

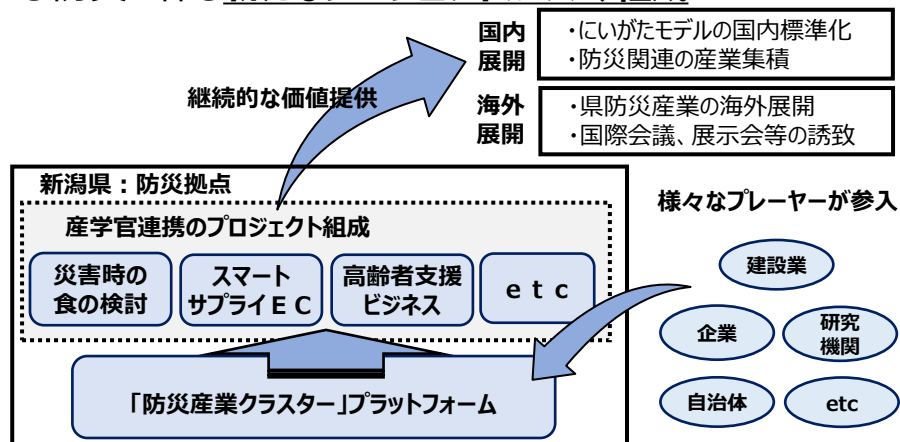
2 令和8年度取組

- ・ASPACにいがたEXPO
- ・首都圏向け展示会（危機管理産業展・ギフトショー）
- ・自治体マッチング など

3 質疑応答

構想

- 新潟県の防災産業が防災分野の国内シェアトップに
- 様々なプレイヤーが防災拠点の新潟県に集積
- 新潟に集積した組成したプロジェクトや新潟の取組を産業群として国内、海外へ展開
- 防災に係る新たなプロジェクトが次々組成



これまでの取組等

- 新潟県には防災・減災に関する知見、商品開発技術など豊富な資源が蓄積する一方、個別企業や個別の研究に留まり、産業の深み等、県全体の魅力が発信できていなかったことを踏まえ、以下取組を展開

【防災関連商品への支援】

- ・商品開発や販路開拓を研究会の活動等により支援(NICO)

【連携の枠組づくり】

- ・個別企業の支援に限らず、産学官連携によるネットワークを形成
- ・防災・減災に関する研究や企業等の情報発信、プラットフォーム構築

【新たなビジネスの創出】

- ・先駆的研究やプロジェクトのビジネス化
- ・防災ニーズによる新規プロジェクト組成や商品・技術開発の促進

重点施策の方向性

新たなプロジェクト組成

- プラットフォームを推進母体に、国や企業、自治体の幅広い参加を促し、大学・研究機関が持つ知見や技術等を活かした新たなビジネス創出を加速
- 検討会、企業のマッチング等の機会創出により、プロジェクトや分科会の組成を支援

県内外への訴求、発信

- 拠点で創出された新たなプロジェクトの県内外への訴求に向け、新たな販路を開拓
- 県内外のイベント等でプロジェクトの発信を行い、連携を強化

拠点としての優位性と地位を確立

- 国内外の会議等で取組をPRし、様々なプレイヤーを県の防災拠点に取り込むことで、さらなる防災産業の集積を図る
- 防災産業の拠点として、防災分野をリードする

これまで

- プラットフォーム「にいがた防災ステーション」を設置し、産学官連携のネットワークを構築

<プラットフォーム年度別登録者数推移>

R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
36	96	150	215	238	245

<プラットフォーム業種別登録者数>

製造	卸売・小売	情報通信	建設	その他
71	33	25	15	94

- 産学官連携により、14プロジェクトを組成（一部は商品化）

主な開発商品	メンバー	内容
ウォーターチェンジャー	長岡技術科学大学・ユニトライク(株) など	微生物を使った水再生装置
トイレカー RE: BIO	(株)ニットク・ユニトライク(株) など	手洗い水を循環する節水型トイレカー
スマートサプライEC	NPO法人コメリ災害対策センター・ (一社) スマートサプライビジョン など	過去の災害知見データを活かし、災害未経験者でもオンラインで簡単に発注できるECサイト
にいがたパッケージ	ホリカフーズ(株)・サクラボックス	県内企業の災害食を中心としたパッケージ商品

➔ 多様な業種がプラットフォームに存在することが、新たなビジネス創出につながる

今後の方向性

- 登録企業の裾野を拡大し、多様な防災関連の課題解決に繋がるプロジェクトに取り組む
例) ・スノーテック・イノベーション など

これまで

●首都圏向け展示会に出展 (R3年度～)

【R3～R5年度】プラットフォームの会員獲得と企業商品展示 (来場者対応は事務局)

【R6年度～】 企業担当者が来場し、直接商談を実施

《商談状況 (R6年度～)》
○商談件数：47件
○成約件数：13件

●自治体と企業のマッチングイベントを実施 (R4年度～)

・自治体における会員企業の商品導入を促進

〔 県内事業者が製造した備蓄品割合が低調
・自治体発注先において、県外商品の割合が多くなっている。 〕

➔ 民間・自治体ともに、防災というマーケットに対し、販路開拓の余地が存在

今後の方向性

●販路開拓の場の拡大、効果向上

- ・首都圏向け展示会における発信力向上
- ・自治体マッチングの参加自治体拡大

にいがた防災ステーションを活用して商品化～社会実装に繋がった『ウォーターチェンジャー®』や『ブレーカーキット』の取組が評価され、日本オープンイノベーション大賞並びに文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞しました。

新潟県報道資料



にいがた防災ステーションを活用した取組の受賞について

産学官連携のプラットフォーム「にいがた防災ステーション」(以下「防災ST」という。)を活用して商品化～社会実装に繋がった『ウォーターチェンジャー®』や『ブレーカーキット』の取組が評価され、日本オープンイノベーション大賞並びに文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞しました。

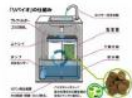
記

1 受賞名・受賞商品

時期	賞名	受賞商品・内容
R8.2	日本オープンイノベーション大賞(内閣府) 選考委員会特別賞	産学官連携によるウォーターチェンジャー®等の社会実装プロセス
R8.4	文部科学大臣表彰 科学技術賞(理解増進部門)	防災リテラシーの概念に立脚した教材(ブレーカーキット)と研修の普及啓発

○ウォーターチェンジャー®

- ・微生物の力で生活用水を再利用できる水再生装置
- ・生物処理を導入することでフィルター交換が不要(長岡技術科学大学等の研究をユニトライク社が商品化)



○ブレーカーキット

- ・実物のブレーカーを使って「水害」「地震」による停電・通電火災の仕組みを体験的に学べる教育キット(長岡技術科学大学等の研究を柏崎ユーステック社が製造し船山社が販売)



2 防災STとの連携経緯

- ・新潟県と長岡技術科学大学において、令和3年1月21日に「防災・減災に関する包括連携協定」を締結
- ・連携事項の『防災及び減災に関する地域産業の振興』として、同大学が進める研究を県内企業により製品化するため、「防災ST」と連携し企業マッチングを実施
- ・首都圏展示会・ぼうさいこくたい(防災STブース)での商品展示 など

(防災STについて)

防災関連の企業や大学等が参画する産学官連携のプラットフォームで、商品開発をはじめ、見本市出展などによる販路開拓や情報発信を通じて、新たなビジネスの創出と関連産業の集積を促進

公式HP <https://niigatabousai.jp/>



3 受賞内容等の詳細

○日本オープンイノベーション大賞 選考委員会特別受賞

https://www.nagaokaut.ac.jp/news/center/20260210_4476.html

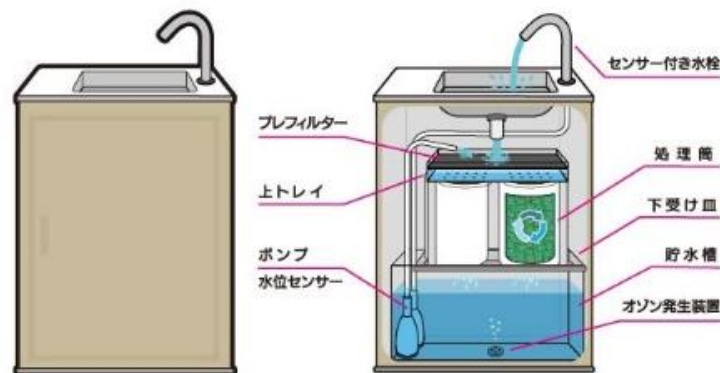
○文部科学大臣表彰 科学技術賞(理解増進部門) 受賞

https://www.nagaokaut.ac.jp/news/center/20260407_4546.html

【問い合わせ先】

産業労働部創業・イノベーション推進課 藤田
TEL : 025-280-5242 (直通)

ウォーターチェンジャー



ブレーカーキット



種別	時期	名称	内容
プロモーション	R8.6	【新】ASPACにいがたEXPO出展 (県併催イベント)	ASPACの開催に合わせた本県の併催事業として開催する県産品の販路開拓を目的とした展示商談会に出展し、海外への販路を開拓
	R8.9	危機管理産業展2026	国内最大規模の防災展示会で会員企業の商品PRを行い、新たな販路を開拓
	R9.2	第103回 東京インターナショナルギフトショー2027春	国内最大規模の総合トレードショーで会員企業の商品PRを行い、新たな販路を開拓
	未定	【拡】自治体向け 防災資機材マッチングセミナー	市町村防災担当者などに対する会員企業のプレゼン・商品展示を実施
創出 ビジネス	R8.5～	スノーテック・イノベーション	雪害対策に関する調査分析を実施するとともに、企業・大学・自治体などの関係者を集めた検討会を開催し、新技術・新商品開発を促進
	R8.9	企業・大学マッチング	大学の研究シーズなどと企業の技術を結び付けるマッチングを実施

※上記については現時点の案であり、今後変動する可能性もあります。

応募締切
4月3日(金)

出展者募集



ASPAC にいがたEXPO

2026 JCI ASPAC
新潟大会
トレードショー

2026年 6月12日(金) - 6月14日(日)

時間 各日 9:00~19:00 規模 100小間程度

場所 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
エスプラナード

国内外から多くの来場者が訪れる国際会議で
県産品の販売やPRに加え、商談を通じた販路開拓に
取り組む事業者・団体を募集します！

20カ国以上 来場者 8,000人以上 (うち海外から 2,000~3,000人) を見込む！

共催 新潟県 Junior Chamber International Niigata
一般社団法人 新潟青年会議所

出展対象

以下のカテゴリの商品を取り扱う県内事業者・団体

「①食」「②モノ・サービス」「③観光」「④防災」

※出展者の決定、小間位置については、出展カテゴリ、小間数、各種設備、装飾等のお申込み状況を踏まえ、主催者の判断で割り当てさせていただきますので、ご了承ください。

ブース概要

-出展料金- 55,000円 (税込・3日間1小間当たり)

-小間仕様-

システムパネル (W2,970×D1,980×H2,400)

バックパネル、袖パネル

机 (W1,800×D450×H700) 2台

椅子2脚、社名板 (W900×H200) 1個

※複数小間をお申込みいただくことも可能です。

※電気使用、レンタル備品などにかかる費用は含まれておりません。

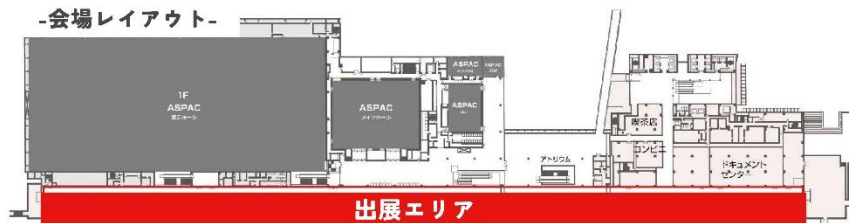
※小間内での飲食物の提供は、加工品や農畜水産物等の生鮮品・

酒類をはじめ調理行為を伴わないものに限ります。

※小間内での販売行為は可能です。

※出展料の支払いについては、出展決定通知と併せて連絡します。

-会場レイアウト-



開催までのスケジュール

出展申込 〆切 4月3日(金)	出展決定 通知 4月上旬	出展料 支払期限 4月中旬	出展者 説明会 4月中旬	各種申請 申込〆切 5月上旬	* 搬入 6月11日(木) * 開催 6月12日(金)-14日(日)
-----------------------	--------------------	---------------------	--------------------	----------------------	--

お申込み

右記QRコードもしくは下記URLから専用申込フォームに
アクセスし、必要事項を入力の上、お申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-niigata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=29156

申込
フォーム

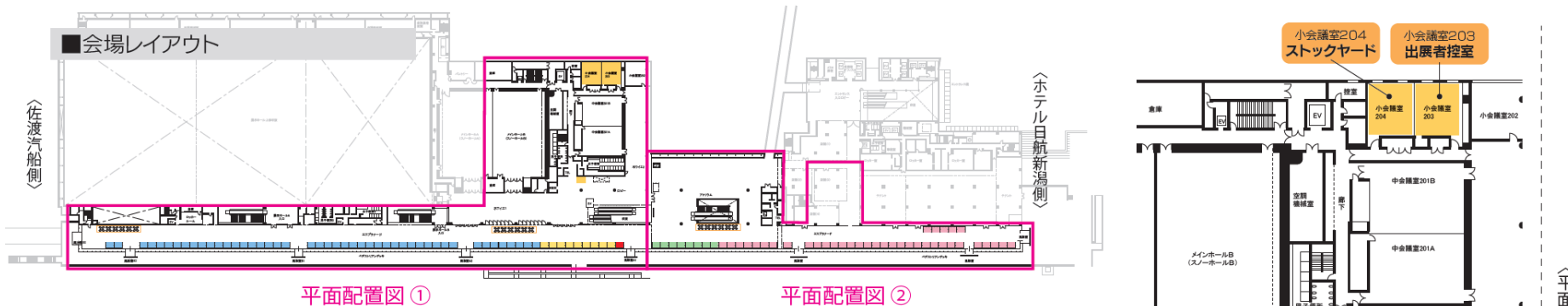


お問合せ

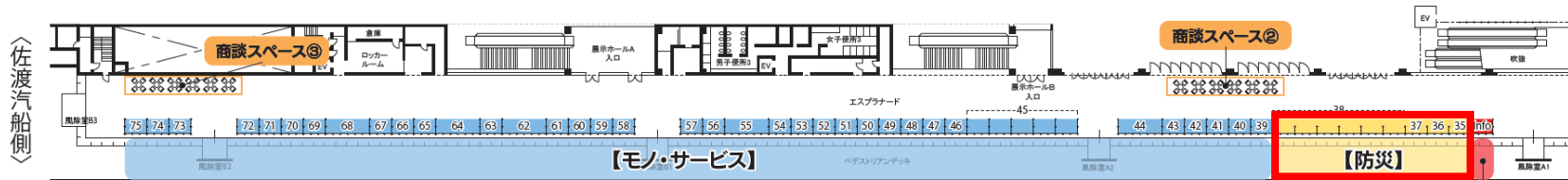
新潟県産業労働部産業政策課 産業政策グループ
〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4番地1
Mail: ngt050010@pref.niigata.lg.jp

詳細は
こちら

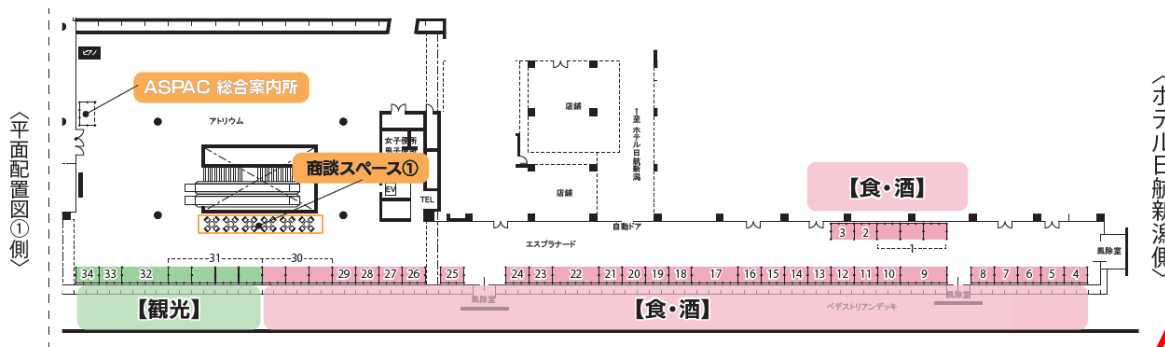




■平面配置図① (小間割り:小間番号)



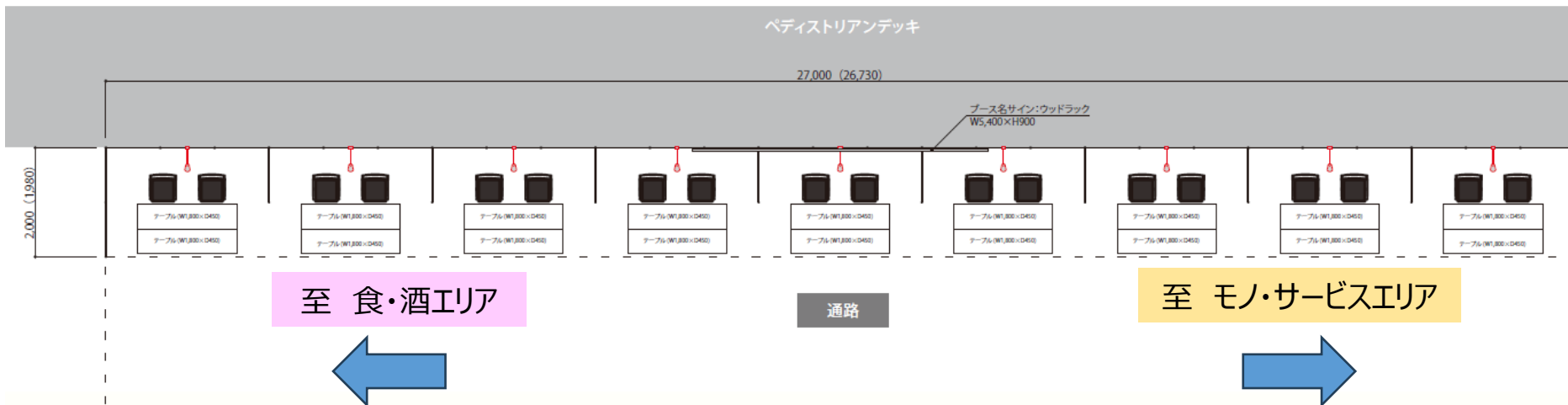
■平面配置図② (小間割り:小間番号)



出展カテゴリ別小間数	
食・酒	×37小間
観光	×8小間
防災	×9小間
モノ・サービス	×46小間
ASPACにいがたEXPO総合案内所	×1小間
合計:101小間	

にいがた防災ステーションブース

【平面図】



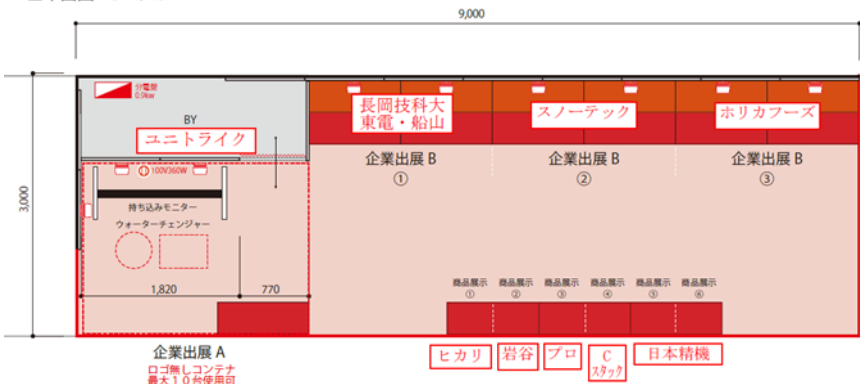
【立面図】



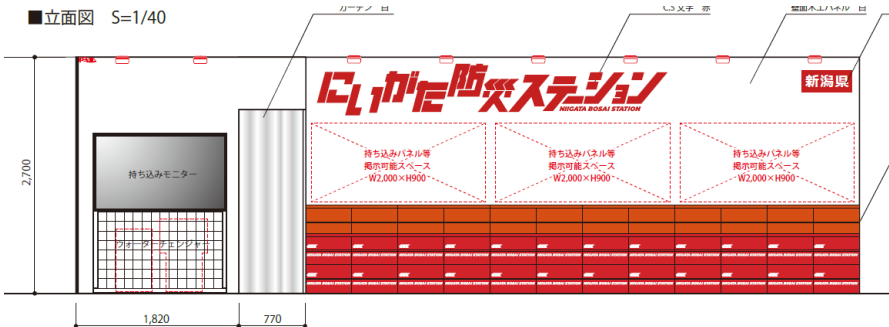
危機管理産業展2024

会期：R6. 10. 9（水）～11（金）
会場：東京ビッグサイト

■平面図 S=1/40



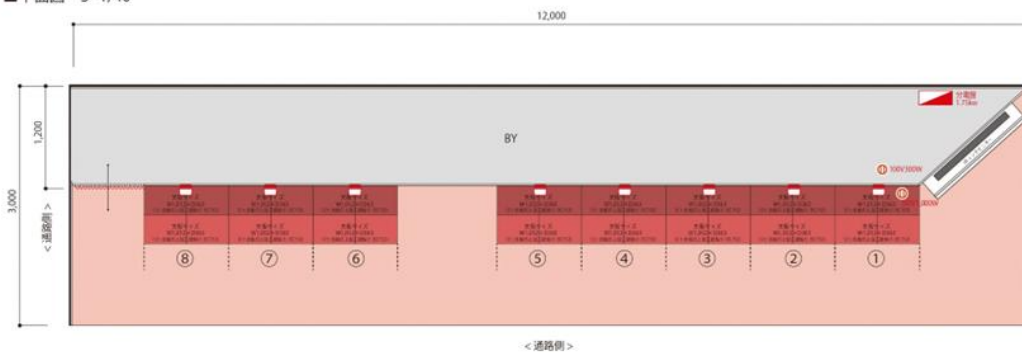
■立面図 S=1/40



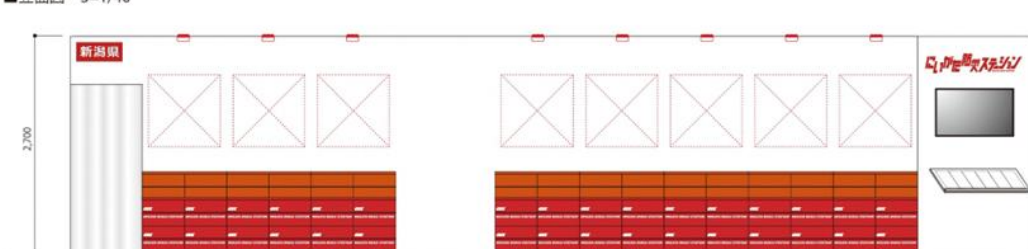
ギフトショー春2026

会期：R8. 2. 4（水）～5（金）
会場：東京ビッグサイト

■平面図 S=1/40



■立面図 S=1/40



※危機管理産業展2026については、近日中に出展募集を開始予定です